

2025年度 授業シラバス

科目名	グローバルコミュニケーション	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 グローバル化が進む社会で求められる英語によるコミュニケーション能力を学ぶ。							
【到達目標】 国際社会でも対応ができるように、基本的な日常会話を聞き取り、自分の意思を伝えることができる。							
CFMT テレビ局(カナダ)アナウンサーとして入社後、ディレクターとしてWai Wide Wideの番組を担当する。オフィスキーワード所属当時は私立坂東学園(MBS-TV)、CM シャープ等							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	Get to know each other.	①	Talk about your summer holiday
②	UNIT1 Introduce yourself to a partner	②	UNIT7 Talk about your past experiences
③	UNIT1 Talk about your hobbies and interests	③	UNIT7 Ask your partner about past experiences
④	UNIT2 Describe the clothes you are wearing	④	UNIT8 Describe animals and nature
⑤	UNIT2 Talk about fashions you enjoy	⑤	UNIT8 Ask questions about animals and nature
⑥	UNIT3 Give advice about staying healthy	⑥	UNIT9 Talk about things you can and can't
⑦	UNIT3 Ask about your partner's habits	⑦	UNIT9 Ask about your partner about what he or she can and can't
⑧	UNIT4 Ask for and give directions to a place	⑧	UNIT10 Ask about likes and dislikes
⑨	UNIT4 Identify places in your community	⑨	UNIT10 Invite someone to do something you like with you
⑩	UNIT5 Describe different objects	⑩	UNIT11 Talk about rules and laws in other countries
⑪	UNIT5 Listen to your partner describe an object	⑪	UNIT11 Describe what people in your life should or shouldn't do
⑫	UNIT6 Talk about your goals	⑫	Exam
⑬	UNIT6 Ask about your partner's goals	⑬	UNIT12 Make up a story and tell it to your partner
⑭	Exam	⑭	UNIT12 Tell a story you know to your partner
⑮	Review	⑮	Review
準備学習 時間外学習	日々、日常に溢れている身近な英語に意識を向け、 「これって英語でなんて言うんだろう？」 「この英語はどういう意味だろう？」 といったような疑問を持って授業に臨んでほしいです！	評価方法	出席率・授業態度によって評価します。
受講生への メッセージ	日本国内にとどまらず、 グローバルに活躍する自分をイメージしてほしいです！	使用教科書 教材 参考書	特にありませんが、YouTubeなどは 教材としても積極的に活用してほしいです！

2025年度 授業シラバス

科目名	PC基礎	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間Ⅰ部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 実務上、必ずスキルが必要とされるOfficeアプリケーションのWordとExcelについて、実習を通して学習する。 各回、履修した内容についての課題を、当日、もしくは翌週以降におこない、操作を繰り返すことにより、必要なスキルを習得する。							
【到達目標】 実務レベルに対応できるスキルをつけることを目標とする。							
【教員の略歴】 1999年より、IT講師として、小・中・高・大学、専門学校までの教育機関、企業・官公庁研修、社会人教育、一般市民講習と言った幅広い年齢層対象の様々な講習を担当。資格保有数は50を超え、IT資格のみならず、キャリアコンサルタント・コーチング・秘書検定などの資格も保持しており、関西では40以上の学校で講義経験を持つ。滋慶学園グループでは、2000年から主にIT授業や就職支援講座、キャリア面談を担当しており、MOS対策講座では毎回100%の合格者を出している。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	授業ガイダンス・環境確認・データ配布	①	Excel第1章 Excelの基本操作
②	Word第1・2章 Wordの基本操作、文章の編集	②	Excel2章 数式の作成
③	Word第3章 表現力のある文書作成	③	Excel第3章 表の編集
④	Word第4章 図形の応用	④	Excel第4章 グラフの作成
⑤	復習問題	⑤	Excel第5・6章 印刷・ワークシートの操作
⑥	Word第5章 表の作成	⑥	Excel第7章 いろいろな関数
⑦	Word第6章 Wordの便利な機能	⑦	Excel総復習課題
⑧	Word第7章 SmartArtグラフィック	⑧	Excel第8・9章 Excelの便利な機能
⑨	Word第8章 表の応用	⑨	Excel第10・11章 Excelの活用・復習課題
⑩	Word第9章 文書をサポートする機能	⑩	Excel第10・11章 Excelの活用・復習課題
⑪	Word総復習課題①	⑪	Excel総復習課題
⑫	Word総復習課題②	⑫	後期試験準備のための模擬試験
⑬	まとめ	⑬	後期試験
⑭	前期試験準備のための模擬試験	⑭	Excel総復習課題
⑮	前期試験	⑮	まとめ
準備学習 時間外学習	各回、次回以降の授業と連携をしているため、苦手な箇所や、欠席(公欠を含む)した際には、その内容をしっかりと復習して理解してから、次回出席のこと。	評価方法	授業態度、出席率、課題提出率・完成度、臨時および定期試験の成績を総合的に勘案する。
受講生への メッセージ	社会人として即戦力として活躍するために、この授業で、しっかりとスキルを身につけておきましょう。また、毎回の授業は、次回の授業内容と連携しています。苦手な箇所や、欠席(公欠を含む)した際には、その内容をしっかりと復習してから、出席をするようにしましょう。	使用教科書 教材 参考書	滋慶出版Word2016・Excel2016 USBメモリ必携

2025年度 授業シラバス

科目名	コミュニケーションスキル	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間Ⅰ部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ・社会人の基本である挨拶をきちんと出来るようにする。 社会人、業界人として必要なコミュニケーション能力を学び、事務技能、一般マナーを身につける。							
【到達目標】 企業が求めている即戦力及び人間力を身に付け、実行できる生徒を育成し、社会人としてどのような業界でも実力を発揮し自分の将来ひいては企業の将来を担っていく人材を輩出する。							
【教員の略歴】 証券会社での役員秘書や信販会社での顧客対応等に10年従事し、サービス業の原点を学んだ。それをもとに秘書検定1級・サービス接客検定1級を取得。その後、大学・専門学校で約15年ビジネスマナーや就職指導の授業を担当している。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	ガイダンス・1章 コミュニケーションとは	①	4章 社会的スキルⅡ 6～7
②	2章 基本的対話スキルⅠ 1～3	②	4章 社会的スキルⅢ 1～2
③	2章 基本的対話スキルⅠ 4～6	③	4章 社会的スキルⅢ 3～5
④	2章 基本的対話スキルⅡ	④	4章の復習問題
⑤	3章 自己表現スキルⅠ 1～3	⑤	5章 サービスマインドⅠ 1～4
⑥	3章 自己表現スキルⅠ 4～6	⑥	5章 サービスマインドⅡ 1
⑦	3章 自己表現スキルⅡ 1～3	⑦	5章 サービスマインドⅡ 2～3
⑧	3章 自己表現スキルⅡ 4～6	⑧	サービスマインド復習問題
⑨	3章 自己表現スキルⅢ 1～2	⑨	自己理解①自己イメージと他者イメージ ジョハリの窓概念から見る美点凝視シート
⑩	3章 自己表現スキルⅢ 3～4	⑩	直前対策 模擬試験
⑪	1～3章の復習問題	⑪	検定試験解答
⑫	4章 社会的スキルⅠ・Ⅱ 1～2	⑫	自己理解②行動から見る自分の強みと弱み ソーシャルスタイル理論
⑬	4章 社会的スキルⅡ 3～4	⑬	自己理解③価値観と生き方、困難を乗り越える私の強みキャリア アンカー、レジリエンス診断ツール
⑭	前期試験対策	⑭	自己PR プレゼンテーション 準備 →発表
⑮	前期試験	⑮	プレゼンテーション続き(発表)
準備学習 時間外学習	毎回テキストのポイントを伝えます。さらに、各章ごとに復習プリントを使いまとめることによってしっかり習得できます。	評価方法	傾聴姿勢、ワークによる平常点を重視しつつ 筆記試験の点数を加算します。
受講生への メッセージ	授業は聞くだけでなく、できるだけ皆さんに参加してもらいます。知らず知らずのうちにコミュニケーションに自信が持てるようになり、資格の取得もできます。一緒に頑張りましょう。	使用教科書 教材 参考書	コミュニケーションスキルアップ検定

2025年度 授業シラバス

科目名	セルフプロデュース	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間I部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 普段のライフスタイル、オーディション対策、SNSでフューチャーされる、ヘアメイクとファッションコーディネート全般のスタイリングを指導します。好きなモノと似合うモノをプロの目線で取り入れて、唯一無二の個性を伸ばしていきます。							
【到達目標】 ファッションの基礎知識を身につけ、自分の体形・特徴を理解し、TPOに合わせた衣装選びができるようにする。 また、それぞれの個性・魅力を引き出し、タレントとしてのボディメイク・意識づけを目的とする。							
【教員の略歴】 髭ダンディズム、瀬戸康史、千葉雄大、東尾理子、安めぐみ、ケンコバ、たむらけんじ、中川家、ジャニーズなど数多くのタレントのヘアメイクを担当。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	目標・課題・自己紹介	①	オーディション対策(1)[ヘア&メイク実技]
②	ビューティー講座1[美容知識・ヘア・メイク・スキンケア]	②	オーディション対策(2)[スタイリング/コーデ]
③	ビューティー講座2[パーソナルチェック・ヘアメイク]	③	オーディション対策(3)[カメラワーク/ポージング]
④	ファッション講座1[ブランド・トレンド・カラー・コーデ]	④	パーソナルレッスン(1)
⑤	ファッション講座2[パーソナルチェック・スタイリング]	⑤	パーソナルレッスン(2)
⑥	ダイエット講座[食事と栄養バランス・トレーニング・姿勢]	⑥	特殊メイク演習[ホログラム・傷メイク]
⑦	コンボジ・オーディション・ブランディング・SNS攻略対策(1)	⑦	コンボジ・オーディション・ブランディング・SNS攻略対策(2)
⑧	メイク基礎(1)[ブレメイク・ベースメイク・マッサージ]	⑧	ファッションスタイリング(1)[名称とサイズ採寸・LOOKBOOK]
⑨	ヘアー基礎(1)[ピンワーク・アップスタイル]	⑨	ファッションスタイリング(2)[コーディネート・ファッションショー]
⑩	メイク基礎(2)[アイブロウ・アイメイク]	⑩	スチールヘアメイク演習(1)[スタジオワーク・コンボジ]
⑪	ヘアー基礎(2)[セットスタイリング・ヘアアイロン]	⑪	スチールヘアメイク演習(2)[ロケワーク・インスタグラム]
⑫	メイク基礎(3)[チーク・リップ]	⑫	テレビ・ムービーヘアメイク演習[テレビ用メイク1]
⑬	ヘアー基礎(3)[セットスタイリング・アレンジ]	⑬	テレビ・ムービーヘアメイク演習[テレビ用メイク2]
⑭	メイク基礎(4)[フルメイク]	⑭	舞台ヘアメイク演習[舞台用ショーメイク1]
⑮	ヘアー基礎(4)[セットスタイリング・アレンジ]	⑮	舞台ヘアメイク演習[舞台用ショーメイク2]
準備学習 時間外学習	SNSの作成と発信	評価方法	出席率、授業態度、技術評価
受講生への メッセージ	個性と長所を最大限に磨いて魅力的なタレント性を目指しましょう	使用教科書 教材 参考書	都度に配布

2025年度 授業シラバス

科目名	コンセプトワーク	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 表現者の基本である、腹式発声・標準語アクセント・鼻濁音・母音の無声化について解説と習得のための練習方法を説明し、実際にやってみます。ひとりひとりの読みのチェックをすべてで行いたいのですが、限られた時間で行うため、グループや全体で声を合わせて読むことも行います。							
【到達目標】 言葉を仕事にすることの理解、きちんと聞きとれる滑舌と標準語のアクセントを習得							
【教員の略歴】 ナレーター MC スポーツ実況 テレビ・ラジオの番組キャスター リポーターを経験。最近ではNHKの朝ドラ「まんぷく」にも出演。神姫バスや和歌山バス、南海りんかんバスなどの車内アナウンスの声も担当している。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	オリエンテーション(なぜ学ぶのかを解説)ほか	①	か・きゃ行の滑舌解説と演習	
②	腹式呼吸→腹式発声の練習方法をレクチャー	②	が・ぎゃ・か°・き°ゃ行の滑舌解説と演習	
③	標準語アクセントについて解説①(形・三線譜)	③	さ・しゃ行の滑舌解説と演習	
④	標準語アクセントについて解説②(付録の読み方)	④	ざ・じゃ行の滑舌解説と演習	
⑤	鼻濁音の解説→演習	⑤	た・だ・ちゃ・つあ行の滑舌解説と演習	
⑥	母音の無声化の解説→演習	⑥	な・にゃ行の滑舌解説と演習	
⑦	北原白秋「五十音の詩」①	⑦	は・ひゃ行の滑舌解説と演習	
⑧	北原白秋「五十音の詩」②	⑧	ば・ば・びゃ・びゃ行の滑舌解説と演習	
⑨	北原白秋「五十音の詩」③	⑨	ま・みゃ行の滑舌解説と演習	
⑩	アクセント、滑舌をよくするエクササイズ①	⑩	ら・りゃ行の滑舌解説と演習①	
⑪	アクセント、滑舌をよくするエクササイズ②	⑪	ら・りゃ行の滑舌解説と演習②	
⑫	アクセント、滑舌をよくするエクササイズ③	⑫	外郎売の解説と読み下し①	
⑬	母音の滑舌解説と演習①	⑬	後期試験	後期試験
⑭	母音の滑舌解説と演習②	⑭	外郎売の解説と読み下し②	
⑮	前期試験	前期試験	⑮	外郎売の解説と読み下し③
準備学習 時間外学習	・教科書及び配布するプリントの練習文を声に出して読んでくる ・わからない言葉は意味を調べ理解してくる		評価方法	前期・後期其々10回以上の出席をもって評価の対象とします。 成績は、授業態度(受講態度・取組姿勢)60% テスト40%で評価します。
受講生への メッセージ	表現者となる人が必ず習得しなければならない基本を徹底的に繰り返す授業ですが、楽しく進めていきます。頑張っって声と耳を鍛えてください。		使用教科書 教材 参考書	・発声・滑舌・アクセントトレーニング教本(滋慶出版発行) ・授業時に配布するプリント

2025年度 授業シラバス

科目名	表現基礎	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間I部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ダンスの基礎を学ぶと共に、踊れる身体作りをします。							
【到達目標】 ダンスの基礎を学び、パフォーマーとして必要な表現力・技術を習得する。							
【教員の略歴】 ダンサー&振付師として活躍。スペイン村・パレード&ショー振付 多数ミュージカル・CM出演、黒木瞳・森山未来・ユーマン・五木ひろし・BACE吉本 など振付							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	エクササイズ①ストレッチ	①	ステップ応用①アップテンポ
②	エクササイズ②体幹トレーニング～上半身～	②	ステップ応用②スローテンポ
③	エクササイズ③体幹トレーニング～下半身～	③	ステップ応用③コンビネーション
④	エクササイズ④体幹トレーニング～全身～	④	ジャズヒップホップ
⑤	柔軟トレーニング①筋肉を意識する	⑤	ジャズファンク
⑥	柔軟トレーニング②～上半身～	⑥	ストリートジャズ
⑦	柔軟トレーニング③～下半身～	⑦	フリースタイルジャズ
⑧	柔軟トレーニング④～全身～	⑧	テーマパーク
⑨	ステップ基礎①	⑨	ブロードウェイミュージカルコレオ
⑩	ステップ基礎②リズムに乗る	⑩	ジャズコンテンポラリー
⑪	ステップ基礎③キレを意識する	⑪	パフォーマンス制作①振付を考える
⑫	テクニック基礎①	⑫	課題楽曲決め～曲を理解し表現をイメージする～
⑬	前期テスト	⑬	課題曲に対しての体だけでなく顔から手先、足まで意識して表現をする。
⑭	テクニック基礎②ターン	⑭	課題曲に対しての体だけでなく顔から手先、足まで意識して表現をする。
⑮	テクニック基礎③バレエを取り入れる	⑮	発表
準備学習 時間外学習	柔軟な体を作る為、ストレッチは欠かさず行ってください。	評価方法	出席率・授業態度・テスト
受講生への メッセージ	授業で学んだことを自主練習でしっかり身体に落とし込んで 身体の基盤を作ってください。	使用教科書 教材 参考書	特になし

2025年度 授業シラバス

科目名	アクティング演習	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	俳優本科 昼間Ⅰ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
アクションを演じる上での基礎体力をつけるためのトレーニング方法。現代アクションを演じる際の危険要素を知ってもらい、それらを回避するための知識と技術を身につける。特に自分の身体を守り且つ、映像・舞台で有効な受身の練習。格闘やけんかなどのアクションシーンを演じるための基礎知識と技術を経験しながら身につける。							
【到達目標】							
テレビや映画、舞台においてのアクションシーンに対応できる、基礎体力と知識・技術を身につける。							
【教員の略歴】							
Japan Action Club(現Japan Action Enterprise)に所属、スタントパフォーマーとして活動、映画「Last Samurai」に参加、その後、アクションコーディネーター・殺陣師として、主に京都の東映撮影所・松竹撮影所・NHK大阪で活動しています。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	準備体操と柔軟体操及び筋トレの方法・アクションに受け身の知識 擬斗の基礎知識①	①	受身の基礎(後回り) 反復練習 擬斗においての蹴り方(膝蹴り・前蹴り) 反復練習
②	準備体操と柔軟体操及び筋トレの方法・アクションに受け身の知識 擬斗の基礎知識②	②	受身の基礎(着地からの受け身)① 擬斗においての蹴り方(回し蹴り)
③	受身の基礎(マット運動)① 擬斗においての殴り方とリアクション	③	受身の基礎(着地からの受け身)② 擬斗においての蹴り方(回し蹴り)
④	受身の基礎(マット運動)② 擬斗においての殴り方とリアクション	④	受身の基礎(着地からの受け身)反復練習① 擬斗においての蹴り方(回し蹴り)反復練習
⑤	受身の基礎(マット運動) 反復練習① 擬斗においての殴り方とリアクション 反復練習	⑤	受身の基礎(着地からの受け身)反復練習② 擬斗においての蹴り方(回し蹴り)反復練習
⑥	受身の基礎(マット運動) 反復練習② 擬斗においての殴り方とリアクション 反復練習	⑥	受身の応用(着弾リアクション) ① 基本動作の組み合わせ(コンビネーション) ①
⑦	受身の基礎(横回り・肩回り受け身)① 擬斗においての避け方・受け	⑦	受身の応用(着弾リアクション) ① 基本動作の組み合わせ(コンビネーション) ①
⑧	受身の基礎(横回り・肩回り受け身)② 擬斗においての避け方・受け	⑧	受身の応用(着弾リアクション) ② 基本動作の組み合わせ(コンビネーション) ②
⑨	受身の基礎(横回り・肩回り受け身) 反復練習① 擬斗においての避け方・受け方 反復練習	⑨	受身の応用(着弾リアクション) ② 基本動作の組み合わせ(コンビネーション) ②
⑩	受身の基礎(横回り・肩回り受け身) 反復練習② 擬斗においての避け方・受け方 反復練習	⑩	受け身の応用(爆風を受けたリアクション) ① 擬斗応用 (1vs1)
⑪	受身の基礎(後回り)① 擬斗においての蹴り方(膝蹴り・前蹴り)	⑪	受け身の応用(爆風を受けたリアクション) ① 擬斗応用 (1vs1)
⑫	受身の基礎(後回り)② 擬斗においての蹴り方(膝蹴り・前蹴り)	⑫	後期試験①
⑬	前期試験①	⑬	後期試験②
⑭	前期試験②	⑭	実践的な擬斗(1vs複数)①
⑮	受身の基礎(後回り) 反復練習 擬斗においての蹴り方(膝蹴り・前蹴り) 反復練習	⑮	実践的な擬斗(1vs複数)②
準備学習 時間外学習	ストレッチや柔軟運動、筋トレなどを日常的に行う。また、アクションの要素が含まれた映画を鑑賞する。授業内容の反復練習を継続的に行う。	評価方法	前期・後期末に試験を行い、それまで学んだことを実演していただき評価します。また、日ごろの授業に対する姿勢・態度・出席率を考慮し、授業外での日々の鍛錬も評価の対象とします。
受講生への メッセージ	映画・テレビドラマでアクションシーンを演じる上で必要な知識・体力・技術を、実際に体を動かし、楽しみながら身に付けていきましょう。	使用教科書 教材 参考書	マット(学校で準備)／運動着・上履き・肘膝用サポーター(各自で持参してください)

2025年度 授業シラバス

科目名	スタジオワーク	必修 選択	必修	年次	1	学科名	俳優本科 昼間I部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 歌やダンスに必要な基礎表現力を身に着ける。							
【到達目標】 演技を通して自己表現の幅を広げ、表現力を強化する。							
【教員の略歴】 舞台俳優・脚本・演出の仕事をして29年。現在は劇団の代表と株式会社band's companyの代表取締役社長も務めております。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	発想力を養う連想ゲーム	①	ドラマのワンシーンに挑戦(本読み・立ち稽古)
②	基礎表現 1「あ」からはじまる基礎表現	②	ドラマのワンシーンに挑戦(台本を持たないで)
③	基礎表現 2「あ」から言葉にかえて基礎表現	③	ドラマのワンシーンに挑戦(撮影)
④	基礎表現 3 グループに分かれて基礎表現	④	映画のワンシーンに挑戦(本読み・立ち稽古)
⑤	シチュエーション表現 1 キャラクターの表現	⑤	映画のワンシーンに挑戦(台本を持たないで)
⑥	シチュエーション表現 2 場所の表現	⑥	映画のワンシーンに挑戦(撮影)
⑦	シチュエーション表現 3 グループに分かれて表現	⑦	グループでドラマのワンシーンに挑戦(本読み・立ち稽古)
⑧	簡単なワンシーンを表現してみる 1 台本を持ちながら	⑧	グループでドラマのワンシーンに挑戦(台本を持たないで)
⑨	簡単なワンシーンを表現してみる 2 台本を持たないで	⑨	グループでドラマのワンシーンに挑戦(動きを入れて)
⑩	BGMをつけて本格的にワンシーンを演じてみる	⑩	グループでドラマのワンシーンに挑戦(撮影)
⑪	ワンシーンの長ゼリフをひとりで行ってみよう	⑪	グループでドラマのワンシーンに挑戦(動画のチェック)
⑫	本格的なワンシーンを表現してみる(台本を持ちながら)	⑫	演劇台本に挑戦(本読み・立ち稽古)
⑬	本格的なワンシーンを表現してみる(台本を持たないで)	⑬	演劇台本に挑戦(台本を持ちながら)
⑭	本格的なワンシーンを表現してみる(動きを入れて)	⑭	演劇台本に挑戦(自分の思うようにやってみる)
⑮	本格的なワンシーンを表現してみる(撮影あり)	⑮	演劇台本をとおしてやってみる
準備学習 時間外学習	セリフは次の授業までに覚えてくる	評価方法	出席率・授業態度を評価 (技術はその次。実際の業界も同じなので)
受講生への メッセージ	業界で一番大切な礼儀・マナーを しっかりと心掛けてほしいです	使用教科書 教材 参考書	特になし

2025年度 授業シラバス

科目名	映像・舞台基礎	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間I部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ストレッチ、柔軟、バーレッスン、センターレッスン、コンビネーションなど							
【到達目標】 バレエレッスンを通して、姿勢を良くし、身体の軸を鍛えると共に、柔軟な身体作りや表現力の向上を目指す							
【教員の略歴】 4歳よりバレエスクールに通い、9歳でTAPをはじめ。のちにスクールメイツとなり、TV番組などで数々のアーティストのバックダンサーを経験する。その他、アメリカ公演、オーストラリア公演など、海外でのショーへも参加。以後30年バレエ、TAP、JAZZの講師を務める。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	ストレッチ、バー、ジャンプ(基本)①	①	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター①
②	ストレッチ、バー、ジャンプ(基本)②	②	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター②
③	ストレッチ、バー、ジャンプ(基本)③	③	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター③
④	ストレッチ、バー、ジャンプ基本の小テスト	④	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター④
⑤	ストレッチ、バー、ターン(基本)①	⑤	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター確認テスト
⑥	ストレッチ、バー、ターン(基本)②	⑥	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)、センター①
⑦	ストレッチ、バー、ターン(基本)③	⑦	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)、センター②
⑧	ストレッチ、バー、ターン基本の確認テスト	⑧	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)、センター確認テスト
⑨	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター	⑨	ストレッチ、バー、コンビネーション①
⑩	ストレッチ、バー、コンビネーション①	⑩	ストレッチ、バー、コンビネーション②
⑪	ストレッチ、バー、コンビネーション②	⑪	ストレッチ、バー、試験のコンビネーション
⑫	ストレッチ、バー、試験のコンビネーション	⑫	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)、ターン(inter)、センター①
⑬	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター(復習)	⑬	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)、ターン(inter)、センター②
⑭	ストレッチ、バー、試験のコンビネーション	⑭	1年間の復習①
⑮	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン、センター(復習)	⑮	1年間の復習②
準備学習 時間外学習	柔軟	評価方法	出席状況、授業の取り組み姿勢、上達度、ポジション、ステップの正確さ、表現力。
受講生への メッセージ	バレエのレッスンの積み重ねが大切です。レッスンを通じて美しい姿勢や立ち振る舞いを習得すると共に、忍耐力や表現力を育てていきましょう。	使用教科書 教材 参考書	男子、バレエシューズ、タイツ 女子 バレエシューズ、タイツ、レオタード、スカート

2025年度 授業シラバス

科目名	ヴォーカル&ダンス	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科名	俳優本科 昼間Ⅰ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
グローバルスタンダードとしての発声に関する基礎知識の学び。また声を成長させるトレーニングの実践方法の習得。(邦楽・洋楽両方の)歌唱力習得のためのトレーニング方法の実践。発声・歌唱における姿勢・呼吸体の使い方の実践と習得。学習し成長するための意識の改革							
【到達目標】							
生徒個々に声の性質と、現時点での音域を理解し、次へのレベルに向けて必要な課題曲・音域をあげる。邦楽・洋楽ともに歌える技術の習得。基礎的なハーモニーの作成世界で評価が高い曲を選曲し、歌えるように導く							
【教員の略歴】							
ゴスペルグループのsingerとして活動し、k-popアーティスト、やミュージカル俳優を指導。様々なアーティストなど業界の方との共演							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	ゴスペルにおける発声の基礎知識についての紹介	①	音域の確認課題曲を通して確認①
②	姿勢・呼吸のトレーニング①	②	音域の確認課題曲を通して確認②
③	姿勢・呼吸のトレーニング②	③	音域の確認課題曲を通して確認③
④	姿勢・呼吸のトレーニング③	④	音域の確認課題曲を通して確認④
⑤	姿勢・呼吸のトレーニング④	⑤	音域の確認課題曲を通して確認⑤
⑥	声帯のトレーニング方法の紹介、低音①	⑥	課題曲の発表会(リフレクション)実践できた事、できなかった事、明確にして次の課題曲に進む①
⑦	声帯のトレーニング方法の紹介、低音②	⑦	課題曲の発表会(リフレクション)実践できた事、できなかった事、明確にして次の課題曲に進む②
⑧	声帯のトレーニング方法の紹介、高音①	⑧	課題曲を通して発音・発声習得の確認①
⑨	声帯のトレーニング方法の紹介、高音②	⑨	課題曲を通して発音・発声習得の確認②
⑩	基礎知識のまとめ	前期試験	⑩ 課題曲を通して発音・発声習得の確認③
⑪	発声の基礎知識の実践習得の確認発音①		⑪ 課題曲を通して発音・発声習得の確認④
⑫	発声の基礎知識の実践習得の確認発音②		⑫ 課題曲の発表会(リフレクション)実践できた事、できなかった事、明確にして次の課題曲に進む①
⑬	発音・発声習得の確認①		⑬ 課題曲の発表会(リフレクション)実践できた事、できなかった事、明確にして次の課題曲に進む②
⑭	発音・発声習得の確認②		⑭ 自由課題として曲選びから実践
⑮	発音・発声習得の確認③		⑮ 発表会(リフレクション)実践できた事、できなかった事
準備学習 時間外学習	発声、滑舌を毎日行う様、習慣づけてください。	評価方法	試験・出席率・授業態度
受講生への メッセージ	お腹の底から声を出し楽しく歌いましょう。	使用教科書 教材 参考書	特になし

2025年度 授業シラバス

科目名	メイク&スタイリング	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ヘアメイクの基礎と応用メイク、またスタイリングについて理解を高め、技術を身に着ける							
【到達目標】 造りたいイメージに必要な技術があることを認識し、自主的学習の意欲を向上させ、次年度に向けてのより技術力を確かなものにする。							
【教員の略歴】 広告、映画、CM、Web、show、舞台などでヘアメイク、スタイリストとして活動中。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	自己紹介・遊び			①	ネイル		
②	肌の構造・スキンケア			②	デザイン画		
③	スキンケア・ベースメイク			③	テーマメイク sweet&cute		
④	ベースメイク			④	スタイリング①		
⑤	ポイントメイク①チーク・リップ			⑤	スタイリング②		
⑥	ポイントメイク②眉・アイメイク			⑥	テーマメイク cool		
⑦	ポイントメイク③アイメイク			⑦	パーソナルカラー		
⑧	ポイントメイク ハイ・ロー			⑧	パーソナルカラーメイク①		
⑨	ナチュラルメイク			⑨	パーソナルカラーメイク②		
⑩	ヘアー			⑩	ネイル		
⑪	ナチュラルヘアメイク			⑪	PhotoShop案だし winter広告ヘアメイク 試験		後期試験
⑫	ナチュラルヘアメイク Photo Shop			⑫	仕込み①		
⑬	スキルチェック(ナチュラルメイク) 試験		前期試験	⑬	仕込み②		
⑭	メンズヘアメイク(モデル)			⑭	Shooting①		
⑮	模写メイク(Autumn)			⑮	Shooting②		
準備学習 時間外学習	映像や舞台メイクなど、普段触れないメイクにも興味を持ちましょう。またファッションについて意識を高めよう。			評価方法	試験 自分の個性を出しているか 作品のバランスはきれいか 手の動きやタッチの仕方などの手技 技術者モデル共に楽しめる雰囲気を作れているか など		
受講生へのメッセージ	初めてのことが沢山で大変だとは思いますが、しっかり、技術の練習、メモ、気配りができ、人間力を高め、次のステップに生かせるように頑張りましょう！！			使用教科書 教材 参考書	ヘアメイク教材一式 個人で必要ならば別道具準備 ネイルの授業のみ ネイルチップ		

2025年度 授業シラバス

科目名	パフォーマンスベーシック	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	俳優本科 昼間I部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 実現場のエンタメステージのリハーサル過程の一部を丁寧にレッスン。							
【到達目標】 ミュージカルにおける発声・表現方法を習得し、実際の現場で即戦力となり得る人材を育てる。							
【教員の略歴】 関西歌劇団に所属しソプラノ歌手として多数のオペラで活躍。 現在はミュージカルや演劇メインの活動に移行し、様々なプロダクションや劇団での歌唱指導に加え自身もプレイヤーとして活動中。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	自己紹介・前期課題発表	①	基礎トレーニング・後期課題発表
②	基礎トレーニング・ソロ曲とソロキャスト曲レッスン①	②	基礎トレーニング・ソロ曲とソロキャスト曲レッスン①
③	基礎トレーニング・ソロ曲とソロキャスト曲レッスン②	③	基礎トレーニング・ソロ曲とソロキャスト曲レッスン②
④	基礎トレーニング・ソロ曲とソロキャストオーディション	④	基礎トレーニング・ソロ曲とソロキャストオーディション
⑤	基礎トレーニング・アンサンブル曲レッスン	⑤	基礎トレーニング・アンサンブル曲レッスン
⑥	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン①	⑥	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン①
⑦	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン②	⑦	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン②
⑧	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン③	⑧	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン③
⑨	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン④	⑨	アンサンブル曲レッスン・ソロレッスン④
⑩	荒通しけいこ→取り出しレッスン	⑩	荒通しけいこ→取り出しレッスン
⑪	仕上げレッスン・ヘアメイク衣装決め	⑪	仕上げレッスン・ヘアメイク衣装決め
⑫	通しけいこ(ヘアメイク衣装付き)	⑫	通しけいこ(ヘアメイク衣装付き)
⑬	場当たり・ゲネプロ(スタジオ内)	⑬	場当たり・ゲネプロ(スタジオ内)
⑭	本番(スタジオ内)	⑭	本番(スタジオ内)
⑮	動画を観ながら反省会	⑮	動画を観ながら反省会
準備学習 時間外学習	ソロ課題曲とアンサンブル課題曲の予習。	評価方法	・試験 ・出席状況 ・毎授業状況 ・授業内本番の成果
受講生への メッセージ	実現場でどんどん活躍する人になってほしいのでハードですが付いて来て下さい！	使用教科書 教材 参考書	楽譜・台本・音源などはその都度でお渡します。

2025年度 授業シラバス

科目名	ムービーテクニック	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 動画(映像)の基本知識と撮影テクニック及びネット配信の基礎知識やデザイン							
【到達目標】 映像編集及びライブ配信など映像の見せ方をマスターしLive配信が自分でできる知識を身につける							
【教員の略歴】 Event、GraphicDesign、WebDesign、映像制作をフリーランスで手掛け、2010年10月 株式会社カナデクラフト 設立。クリエイターとして数多くの作品を手掛けている。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	コンセプトと概論	①	前期復習
②	PC基礎 01(ネット配信に必要なパソコンの知識etc)	②	動画配信企画構成プラットフォーム選び
③	PC基礎 02(ネット配信に必要なパソコンのスペックetc)	③	動画配信制作企画打ち合わせ
④	PC基礎 03(ネット配信に必要な周辺機器etc)	④	ヴォーカルレッスン
⑤	映像基礎 01(映像制作の基礎etc)	⑤	ダンスレッスン
⑥	映像基礎 02 モバイル版	⑥	音合わせ
⑦	映像基礎 03 WEB版	⑦	照明調整
⑧	デザイン基礎01(表現するためのデザインセンスを磨くetc)	⑧	アフレコ収録
⑨	デザイン基礎02 モバイル版	⑨	ストリーミング再生での配信設定
⑩	デザイン基礎03 WEB版	⑩	高画質収録
⑪	Live配信基礎01 ダウンロード	⑪	編集①
⑫	Live配信基礎02 ストリーミング	⑫	編集②
⑬	Live配信基礎03 プログレッシブ・ダウンロード	⑬	動画チェック
⑭	Live配信実践 リアルタイム配信	⑭	テスト配信、修正
⑮	総評	⑮	Live配信実践
準備学習 時間外学習	Live配信は継続性が必要です、日々思いついたことは忘れない様メモをしてください。	評価方法	積極性、協調性と行動力で評価します。
受講生への メッセージ	スマホだけでなくパソコンにも慣れてください。	使用教科書 教材 参考書	特になし

2025年度 授業シラバス

科目名	映像・舞台制作	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間Ⅰ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 表現をする前にまず自分を知ることから始めます。自らの立ち方、呼吸、声、感情を見つめコントロールするすべを身につけます。そして表現方法をスタニスラフスキーシステムなどの理論に基づいて学びます。							
【到達目標】 自分を知り、表現者として必要な声と体の基礎と表現力を身につける。							
【教員の略歴】 富良野塾15期生。 俳優、演出家、演技指導、ドキュメンタリー監督。シニア劇団「すずしろ」では2010年NYで公演。ドキュメンタリー映画「晴れ舞台はブロードウェイで！」制作							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	1分間スピーチ、自分の名前を身体を使って表現する。姿勢の確認。声の仕組み。リラクゼーション。外郎売を読む。	外郎売りを配る。目標の宿題	①	外郎の取り合い。いつ、どこ、誰、何をした。何故どのように。	
②	1分間スピーチ、サインネーム、姿勢の確認。リラクゼーション。呼吸法。発声。外郎売を読む。	目標の回収	②	基礎訓練、外郎の取り合い、星の王子様①	
③	1分間スピーチ。簡単な動きを通して自分の癖を知る。身体の構造を知る。姿勢。呼吸法。発声。リラクゼーション。外郎売を読む。ペットボトルを使って姿勢を整える。		③	基礎訓練、外郎の取り合い、星の王子様②	
④	1分間スピーチ、基礎訓練(姿勢、リラクゼーション、呼吸法、発声)基本表現①表情で感情を表現してみる。		④	基礎訓練、外郎の取り合い、星の王子様③	
⑤	1分間スピーチ、基礎訓練(姿勢、リラクゼーション、呼吸法、発声)基本表現②体で感情を表現してみる。		⑤	基礎訓練、外郎の取り合い、星の王子様④発表	
⑥	1分間スピーチ、基礎訓練(姿勢、リラクゼーション、呼吸法、発声、外郎)基本表現③体で色などを表現してみる。		⑥	二人でシーンをつくる。「誰？私・・・」	
⑦	1分間スピーチ。様々な歩き方。真似してみる立つ座る歩く。舞台上での基本的な動きを学ぶ(上、下、センター)。表現の復習。外郎売		⑦	ブナ配布	
⑧	1分間スピーチ(マネ)、基礎訓練、ボールを使ってキャッチボール(準備、行動、達成)、ポーズ取り		⑧	ブナ①	
⑨	1分間スピーチ(マネ)、基礎訓練、ボールを使ってキャッチボールでゲーム(朝ごはん)、宇宙		⑨	ブナ②	
⑩	1分間スピーチ(マネ)、基礎訓練、ボールを使ってキャッチボールでゲーム(朝ごはん)、ジェスチャーゲーム		⑩	ブナ③	
⑪	1分間スピーチ(マネ)、基礎訓練、これまでの確認復習。外郎売りの確認	宿題	⑪	ブナ④	
⑫	基礎訓練、「煙が目にしみる」①		⑫	後期テスト、ブナ	
⑬	筆記と実技による前期試験。外郎売りを覚えて発表する。	前期試験	⑬	ジブリッシュで会話、1分間スピーチ。	
⑭	基礎訓練、外郎の取り合い、「煙が目にしみる」②		⑭	ジブリッシュで外に追い出す。	
⑮	基礎訓練、外郎の取り合い、「煙が目にしみる」③		⑮	映像鑑賞と復習。	
準備学習 時間外学習	日常での身体の使い方や、感情の動きをよく観察する。		評価方法	定期試験の結果、授業への取り組み態度を参考に各自がどれだけ学び努力したかを評価基準とします。	
受講生への メッセージ	授業では身体を動かすことがメインになるので、動きやすく身体のラインがある程度分かる服装で参加してください。その他分からないことや、不安なことがあればいつでも質問してください。		使用教科書 教材 参考書	配布テキスト、ペットボトル	

2025年度 授業シラバス

科目名	進級制作	必修 選択	必修	年次	1	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
発声を中心に、リズム、歌唱指導を行います。							
【到達目標】							
進級公演に向けてそれぞれの課題を克服し、目標を達成する。							
【教員の略歴】							
コーラスグループ「VOW」として14年間様々なステージに立つと同時にゴスペルワークショップでのディレクターとしての経歴を持つ。独立後は、関西、関東で活躍するボーカルユニットUnlimited toneが主宰する歌のワークショップのディレクターや企業のワークショップ、アイドルグループ・VRアイドル・舞台俳優等のボイストレーナーとしても活躍中。							
前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
第1回	到達目標の設定、個々の課題出し			第16回	1人で歌う、人前で歌うことに慣れる① リズムを掴む		
第2回	楽譜が読めるようになる① 歌に必要な記号			第17回	1人で歌う、人前で歌うことに慣れる② 歌詞を覚える		
第3回	楽譜が読めるようになる② 小テスト			第18回	1人で歌う、人前で歌うことに慣れる③ 個別レッスン		
第4回	体操、リズム練、発声の基礎練習の方法			第19回	1人で歌う、人前で歌うことに慣れる④ 発表		
第5回	レベルチェック			第20回	1人で歌う、人前で歌うことに慣れる⑤ 総評		
第6回	みんなで歌う、洋楽に慣れる① 『Oh Happy Day』リズムを掴む			第21回	進級公演に向けての説明、選曲		
第7回	みんなで歌う、洋楽に慣れる② 『Oh Happy Day』歌詞を覚える			第22回	舞台上で歌うことに慣れる① リズムを掴む		
第8回	みんなで歌う、洋楽に慣れる③ 『Oh Happy Day』発表			第23回	舞台上で歌うことに慣れる② 歌詞を覚える		
第9回	少人数で歌う、邦楽を歌う① 発表曲の選曲			第24回	舞台上で歌うことに慣れる③ 個別レッスン		
第10回	少人数で歌う、邦楽を歌う② ハモリを意識する			第25回	舞台上で歌うことに慣れる④ 個別レッスン アドバイス		
第11回	少人数で歌う、邦楽を歌う③ リズムを掴む			第26回	舞台上で歌うことに慣れる⑤ 進級公演リハーサル		
第12回	少人数で歌う、邦楽を歌う④ 歌詞を覚える			第27回	舞台上で歌うことに慣れる⑥ 立ち位置、最終調整		
第13回	少人数で歌う、邦楽を歌う⑤ 発表			第28回	舞台上で歌うことに慣れる⑦ 進級公演本番		
第14回	前期到達目標の再確認、後期に向けての課題出し			第29回	1年間での自己を振り返る		
第15回	前期総評			第30回	総評		
準備学習 時間外学習	課題に対しての復習			評価方法	出席率、授業に対する取り組み方、自主性、技術面を総合的に評価		
受講生への メッセージ	慣れないことがたくさんあるかと思いますが、出来るようになってさらに歌が好きになりますよ！一緒に頑張りましょう！			使用教科書 教材 参考書	特にありません		